

平成 27 年 9 月 7 日

関係機関長および関係各位

東北大学大学院工学研究科
研究科長 滝澤 博胤 公印省略

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、東北大学大学院工学研究科量子エネルギー工学専攻では、下記の要領にて教員を公募することになりました。つきましては、適任者のご推薦、関係者への周知につきまして、格別のご配慮を賜りたくお願い申し上げます。

なお、本研究科量子エネルギー工学専攻では、原子炉(核分裂炉・核燃料サイクル・核融合炉)基盤技術の高度化、放射線の高度利用を基本として教育・研究を進めており、特に、今回の公募では、後者の分野に意欲的に取り組み、エネルギー物理に関連する教育や原子力分野の人材育成にも素養と熱意を持っておられる方を希望しております。

敬具

1. 公募人数:教授1名(任期無し)
2. 所属:東北大学大学院・工学研究科量子エネルギー工学専攻・原子核システム安全工学講座
3. 専門分野:エネルギー物理工学教育分野。量子力学を基軸とするエネルギー物理に関する教育を牽引するとともに、加速器を用いた分析科学および粒子線治療に係る工学的なアプローチに基づく研究と教育を担当する。
4. 担当科目:エネルギー物理に関する講義、演習・実験を担当
5. 応募資格:博士の学位を有すること。加速器施設の管理と加速器を用いた実験実習を担当するため、第一種放射線取扱主任者の資格を有し、静電加速器に精通していることが望ましい。
6. 任用予定年月日:平成28年4月 1日
7. 提出書類:
 - (1) 履歴書(高等学校等卒業以降、写真添付)
 - (2) 研究業績リスト(学術論文、国際会議論文、著書等:論文については査読の有無を明記)
 - (3) 主要論文の別刷またはコピー5編とその概要(各500字程度)
 - (4) 受賞、特許、外部資金獲得状況等のリスト
 - (5) 教育実績(表または300字程度の概略)
 - (6) これまでの研究概略(2000字程度)
 - (7) 教育と研究についての今後の抱負(2000字程度)
 - (8) 推薦状1通
 - (9) (8)の推薦者以外の方で、応募者について所見を伺える方1名の氏名、所属、連絡先
8. 応募締切:平成27年12月7日(月)必着
9. 封筒表面に「教員公募応募書類」と朱書きし、書留で郵送してください。なお、応募書類の返却は致しません。
10. 提出・問い合わせ先:

〒980-8579 仙台市青葉区荒巻字青葉6_6_01_2
東北大学大学院工学研究科量子エネルギー工学専攻
専攻長 新堀 雄一
Tel : 022-795-7901 または 7913
E-mail : head★qse.tohoku.ac.jp (★を@に置き換えてください)